



非行防止教室

児島警察署の生活安全課の方にお越しいただき、1年生を対象に万引きとインターネットモラルについての非行防止教室を行いました。自分は万引きをしていなくても、万引きの手助けをしたり、盗品だと知っ

ていながら、もらったり預かったりすると、罰金や懲役などの刑罰が科されることを学習しました。

また、スマホをしながら自転車に乗る「ながらスマホ」の危険や SNS 等での誹謗中傷による慰謝料請求、写真の情報から知らないうちに自分や友だちの個人情報が拡散されていたなどの実例を説明してくださり、改めて、手軽で便利なスマホやネットも自分の使い次第で、取り返しのつかない事態につながることを知り、使う側の責任の重さを感じました。

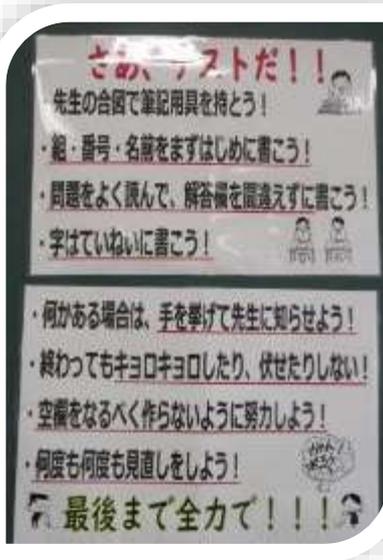


郷中では郷小と連携し、毎学期の期末考査の期間に「メディコンウイーク」を設けていますが、その時だけではなく日頃からスマホやメディアについて家庭でルールを決め、節度ある使い方を続けてほしいと思います。

初めての定期考査

6月3日、4日は1年生にとって入学後初めての定期考査でした。

「5分前着席のルールが守れているかな。」と、1年生の教室に行ってみました。「すばらしい！」全員が筆記用具と配られた試験を伏せて机の上に置き、姿勢を正し緊張した面持ちで開始を待っていました。心の準備も試験範囲の準備もばっちり！結果が楽しみです。



3年生にとっても今年度初めての定期考査でした。休憩時間の様子は余裕の中にも適度の緊張感が醸し出され、とてもいい雰囲気でした。先生に質問をしたり、友だちと問題を出し合ったり、ぎりぎりまで教科書で確認したりしていました。本気で勉強に向き合う3年生に、昨年度までとはちがう大人の雰囲気を感じたひとときでした。

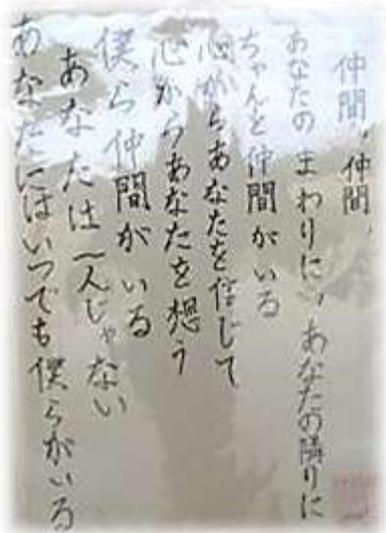
(裏面に続く)

たくさんの支えがあって

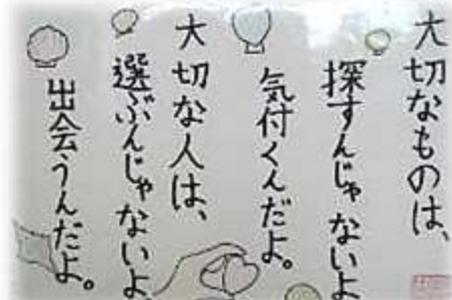
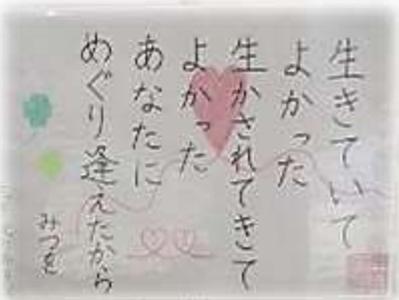
校内を歩いていると、いろいろな場所で私たちの学校生活を支えてくださっているたくさんの人や物に出会います。昇降口付近では、



虫が来ないように給食場周辺の木や草を刈ってくださったり、疲れた目や心を癒してくれる花や言葉があったり、雨降りの日には上履きの裏をぬぐうために雑巾を置いてくださったり、誰かの心配りによって快適な生活を送ることができています。そんな温かい郷中で生活できる私たちは幸せです。



給食場もだんだん室温と湿度が上がり、むし暑い中でおいしい給食を作ってくださっています。調理員さんたちは、朝出勤してから給食ができあがるまでの間、水分補給以外ほとんど休みなく調理をされ、全クラスが配膳できる頃にやっと、給食を食べられ、食べ終わるとすぐに後片付けにとりかかり、6時間目が終わる頃までほとんど座ることなく作業をされています。ありがたいですね。



ある放課後

楽しそうな笑い声が聞こえてきたので、声の方に近づいていくと、職員トイレからでした。中間テストの1日目の放課後、菊本先生に見守られながら、北村先生が一生懸命にトイレを磨いておられました。そして、「ボランティア？」と尋ねると、『いえ、初任者研修です。ぼくが、「手袋はどこにありますか？」とたずねたら、先輩の先生も一緒に手伝ってくださって・・・。』と答える笑顔には汗が光っていました。

職員トイレの掃除も生徒トイレと同じように当番が決まっていますが、北村先生も先輩先生も当番の週ではなかったことから、きっと「今日の午後は生徒もいないからトイレをきれいにしよう。」と考えておられたのでしょうか。そして、先輩が後輩を手伝うという温かさの連鎖を感じ、とても気持ちのよい午後でした。

人が見えても見ていなくても良い行いができる人って、すがすがしいですね。

